

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	882	調整池管理業務経費	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	08	土木費
			項	03	河川費
			目	03	準用河川改修対策費
担当部課名		建設部 道路河川課	細目	101	準用河川管理経費
作成者氏名	松山 宗達	連絡先 22-9816	細々目	03	調整池管理業務経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	開発等による市移管調整池の維持管理業務の執行	開発等、市移管調整池の維持管理業務により、自然災害等への十分な備えが図れる
本年度事業内容	市管理調整池の浚渫及び草刈等管理業務を進める	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託先:)	<input type="checkbox"/> 民間委託等
市内の類似施設	根拠法令・要綱等	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	1	1
	人件費合計(A)	3,600	7,200	7,200
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	470	1,261	1,261
	委託料	470	482	482
	工事費		400	400
	その他		379	379
合計(A+B)		4,070	8,461	8,461
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担 その他特財	470	1,000	1,000
一般財源	3,600	7,461	7,461	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
調整池浚渫等実施箇所	箇所	6	8	8			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
調整池浚渫等実施箇所数	住民満足度を指標とすべきであるが、把握が困難なため、成果として判断できる本指標を採用	箇所	6 目標 (8)	8	8
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

概ね計画どおりに進んでいる

評価	必要性	4	調整池の維持管理業務を進めることで、自然災害等への十分な備えができ、計画的な浚渫を実施することが、業務の達成も確実で、効率的であった	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		